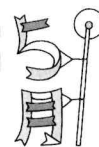
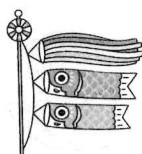


# ほけんだより



こいのぼりが気持ちよく泳ぐ青空の下、サラッとした風にみずみずしい新緑の葉が揺れてかすかに「さわさわ」と音を立てています。新年度が始まり1ヶ月。泣き声が響いていた園庭に元気な声があふれるようになりました。

この時季によく聞かれる言葉に『五月晴れ』という言葉があります。本来の意味は旧暦の5月の「梅雨の合間の晴れ」を表す言葉でした。旧暦の5月、梅雨の季節ということは、今で言う6月頃に使われる言葉だったようです。しかし、その言葉通り「(新暦)5月の晴れ」という意味でも使われはじめ、その誤用が広まり現在は「新暦の5月の晴れ」という使い方も正しいとされるようになりました。5月5日は、立夏。暦の上ではもう夏になります。このところ、夏は暑すぎて外遊びができない日が多いので、五月晴れを生かして、外遊びを楽しみたいです。



## 感染症情報



特に流行した病気はありませんでした

※4月中旬から寒暖差や環境の変化による疲れ等による体調不良を訴える子が増えています。GW明けに疲れを残さないよう、生活を整え元気に楽しくお休みを過ごしてください。

※蚊の活動が活発になってきました。外遊び前にりす組以上は『KINCHO お肌の虫よけプレシャワーDFファミリーユース』を1回/日使用し、ひよこ組は『手作りのアロマスプレー』をこまめに使用していきます。虫刺されによる腫れや痒み強い場合、あか組以上は『ムヒS』を、ひよこ組・りす組は『ムヒ・ベビーb』を塗布します。りす・ひよこ組は誤嚥防止の為、虫よけシールの使用はお控え下さい。上記の商品が肌に合わない、皮膚科から処方された薬を使用している、等の場合はご相談ください。

※健康診断へのご協力、ありがとうございました。結果は、さくら days をご確認ください。

## 寒暖差の激しい時期 お子さんの服選びのポイント

昼間は暖かくても、朝晩はまだ肌寒い時期。お子さんを登園させる時、何を着せればいいのか悩む方も多いのではないのでしょうか。この時期は、素材も意識して服を選ぶのがポイントです。

### 下着 綿

昼間は暖かく、遊んでいるとたくさん汗をかくため、吸水性に優れ、風通しの良い綿素材が◎。肌触りも柔らかく、刺激に敏感な子どもの皮膚を傷つけません。



### アウター ポリエステル・アクリルなど

肌寒い朝は、風を通しにくく体温を逃がさない化学繊維の素材がおすすめ。脱ぎ着しやすい前開きのものや、伸縮性のあるものを選びましょう。

